



# 大網ロータリークラブ Club Weekly Bulletin



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター  
TEL 0475-73-3337 FAX 0475-73-4360
- 事務所：〒299-3251  
大網白里市大網 450-6 ユアサビル 2階  
TEL 0475-70-0200 FAX 0475-70-0222
- 会長：石田 英世 幹事：高野 祐二
- 広報・公共イメージ向上委員会  
委員長 大越 将司・会報担当 石田 英世

2024年12月18日(水)  
第26巻 第22号

通巻第1096号

http://www.oamirotary.com  
E-mail : [rc@oamirotary.com](mailto:rc@oamirotary.com)



## 寒郡茂樹ガバナー公式訪問

点 鐘 会長 石田 英世  
ソング 奉仕の理想  
会長挨拶 会長 石田 英世  
幹事報告 幹事 高野 祐二  
卓話 ガバナー 寒郡茂樹 様  
13：30～ ディスカッション

## ニコニコBOX

**四之宮 由己 会員**  
先週は、誕生日を祝って頂きありがとうございました。  
89歳になりました。

**長谷川 正行 会員**  
84回目の誕生日を祝っていただきありがとうございました。

例会日	12月11日	11月27日
会員数	29	29
出席	19	18
欠席	10	11
M U	0	0
免除	4	5
出席率	79%	79%

## 会長挨拶

石田 英世 会長



みなさん、こんにちは。

昨日ノーベル平和賞の授賞式が、ノルウェーの首都オスロで行われ被爆者の立場から核兵器の廃絶などを訴えてきた日本被団協＝日本原水爆被害者団体協議会にメダルと賞状が授与されました。

代表委員の田中熙巳さんが演説を行い、「人類が核兵器で自滅することのないように、そして、核兵器も戦争もない世界の人間社会を求めて共に頑張りましょう」と述べ、会場は大きな拍手に包まれました。

授賞式には、被爆者ら約30人が参加しました。インターネットを通じた寄付「クラウドファンディング」で旅費の支援を募ったところ、あっという間に目標額を越えました。式の間も寄付が増え、4200万円に達したそうです。

この中に高校生平和大使として4名の高校生がいて、授賞式に出席したほか、現地の若者と議論するイベントなどに参加していました。

被爆から約80年がたち、原爆被害者の平均年齢は85歳。「次の世代のみなさんが、工夫して築いていくことを期待しております」と田中代表がおっしゃっていましたが、このような高校生たちがいると思うと少し安心できるかなと思った次第です。

今日は年次総会です。

吉原エレクトが主役ということで、あまり長々としゃべるとお叱りを受けそうなので、ここら辺で挨拶を切り上げさせていただきます。

## 第7グループ Intercity Meeting 開催のご案内

- 1 日時 2025年2月20日(木)  
受付開始 13：30 点鐘 14：00 終了 16：30(予定)  
大懇親会 16：30～
- 2 テーマ 「児童虐待防止について」
- 3 会場 ホテルマイステイズプレミア成田  
〒286-0131 千葉県成田市大山31 (TEL0476-33-1661)
- 4 登録料 R7年1月1日付会員数×1人5,000円

# Toleration

私は、観賞用の植物や木材などの貿易も行っております。特に生きた大型樹木は、輸入側の気候などにも適応する必要があり、寒さなどへの耐性をよく調べながら輸出入をしております。そのような知識や経験からの一例でございますが、最も耐寒性に優れる樹木はカラマツ属とされています。撰氏マイナス50度にも耐えるそうで、主に北米に自生しているカラマツ属に耐寒性が大いにあるそうです。耐寒性という言葉は、英語では“Cold Tolerant”と表現しており、ヨーロッパ北部に輸出する日本に自生する樹木の中では、この“Cold Tolerant”である五葉松などをバイヤーに勧めて来た経験がございます。日本では枝物と表現されている“Bonsai Form”の五葉松は、ドイツやスイスなどでは特に人気がございます。

ところで、1911年ポール P. ハリスが寄稿した文の中に、“Toleration”という言葉が出てくるようで、これがロータリーの精神的要素「寛容」が初めて掲載された起源であるそうです。“Toleration”の日本語訳が「寛容」と表記されました。

“Toleration”の意味を調べてみますと、コアイメージは“耐えられること“だそうで、”耐える“ということが語源であると記載されておりました。ここで浅学の私が感じておりますことは、“Tolerant”と“Toleration”は非常に近い意味を持つ言葉でございますが、その用いられる日本語に訳された概念は大いに異なると思われることです。「寛容」という言葉は、“心が広くて、よく人の言動を受け入れること。他の罪や欠点などをきびしく責めないこと”と辞書にはありますが、その英語の語源は“耐える”ことであると考ええると、年齢を重ねて耐えられる範囲が広がっていることも、よく捉えれば心が広くなり、よく人の言動を受け入れられるようになった、と理解すべきであると自分に言い聞かせております。ガバナー公式訪問時においては、DEIの考え方に最もマッチする言葉は「寛容」であるという話もよくさせていただきます。多様な人々の、その一人ひとりの個性を理解し、インクルーシブな状態にして行くためには、「寛容」の精神が重要であると力説してまいりました。「寛容」という素晴らしい概念を、日本のロータリーに根づかせていただいた先達には敬意を表したいと思いますし、もっと気軽に「寛容」の言葉を使っていきたいとも思っております。寒さを受け入れて成長するカラマツ。多様な価値観を受け入れる考え方。今まさに「寛容 “Toleration”」を大いに奨励すべき時期であると考えておりますが、皆様方はどのようにお考えになりますでしょうか？



<吉原久男会長エレクト>



<綿貫一男会計>



吉原久男会長エレクトより 次年度 理事、役員が選出され、全会一致で承認されました。また、綿貫一男会計より収支中間報告も行われました。今年度も早いもので折り返し地点を迎えましたが、引き続き皆様のご協力をお願い致します。

## 2025~2026 年度役員・理事・委員会等構成表

理事会 ☆ (全14名)		監査役	
役員 (理事会メンバー ☆)	会長 ☆	吉原 久男	齋藤 敏夫
	会長エレクト ☆	齋藤 幸男	
	幹事 ☆	渡邊 孝太	
	副幹事 ☆	高野 祐二	
	会計 ☆	綿貫 一男	
	直前会長 ☆	石田 英世	
理事 ☆	高山 義則	星野 実	事務局 椎名佐知子 (職員)
	泉 恵子	坂本 元美	
	清宮 建治	佐藤 廣子	
	大越 将司		
S A A ☆	小高 徹		

(順不同)

管理運営委員会	
委員長	大越 将司
副委員長	石田 英世
クラブ奉仕、出席、親睦プログラム、ロータリー情報委員	
研修リーダー	小倉 光夫
出席リーダー	関谷 清一
親睦リーダー	高野 祐二
親睦委員	
プログラムリーダー	矢部 慎一
副プログラムリーダー	大塚 和良
副プログラムリーダー	齋藤 敏夫

会員増強・維持拡大委員会	
委員長	高山 義則
副委員長	小高 徹
会員選考・増強、職業分類	
委員	
鈴木 文夫	
安原 晃一	

広報・公共イメージ向上委員会	
委員長	星野 実
副委員長	関谷 清一
雑誌・広報・クラブ会報・IT担当	
	石田 英世
希望の風推進担当	
	四之宮由己
委員	

奉仕プロジェクト委員会	
委員長	坂本 元美
副委員長	綿貫 一男
職業奉仕リーダー	
	高山 義則
社会奉仕リーダー	清宮 満巖
国際奉仕リーダー	長谷川正行

青少年奉仕委員会	
委員長	泉 恵子
副委員長	堀本 孝雄
委員	
佐久間 猛	
花澤 政明	

ロータリー財団委員会	
委員長	清宮 建治
米山記念奨学会委員会	
委員長	佐藤 廣子
委員	
財団委員	山岸 健一
米山委員	望月 昭宏

## 同好会

ゴルフ同好会	
会長	高野 祐二
副会長	星野 実

史跡巡り	
会長	小高 徹
副会長	小倉 光夫
	齋藤 幸男